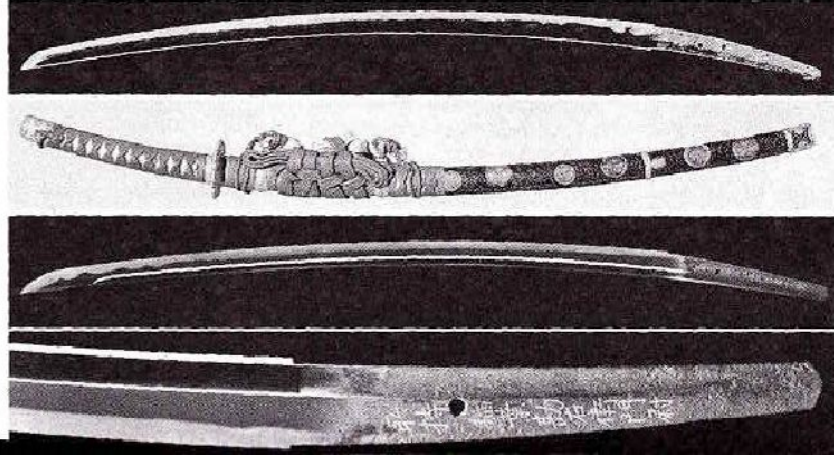


どこに消えた？ 国宝・重文

所在不明の重要文化財

件数	うち盗難
96	8
(86)	(8)
49	4
17	14
15	6
3	1
計	180
	(文化庁調べ)



国宝の刀「名物種葉江」(左2枚)と太刀「銘吉平」(右2枚) 文化庁提供

新たに72件

文化庁第2次調査、所在不明180件に

国の重要文化財が全国で所在不明になっている問題で、文化庁は21日、新たに国宝の刀剣2件を含む重文72件が所在不明になっているとの第2次調査結果を発表した。所在不明は、昨年の第1次調査の判明分と合わせて28都府県で計180件(うち国宝3件)となった。なお調査中の重文が68件あり、不明件数はさらに増える可能性がある。

平成26年に多くの重文が所在不明であることがわかり、同庁は国の重文指定を受けた美術工芸品1万524件の全てについて、所有者からの届け出通り保存さ

れているかを調べている。同庁は昨年7月、所在確認済み1万177件▽所在不明109件▽調査中238件とする第1次調査結果を公表した。今回は、当時調査中だった38件のうち72件を所在不明と新たに断定、98件の所在を確認した。残りの68件(うち国宝9件)はなお調査中としている。第1次調査時点で所在不明に分類していた重文1件の所在も新たに確認した。

今回所在不明と断定された72件のうち工芸品が38件と最多。大半は個人収集家が多い刀剣で、国宝の刀「名物種葉江」と太刀「銘吉平」も含まれる。ともに個人所有者の死去や転居のため、所在確認の見通しが立たなくなっている。第1次調査で不明とされた国宝は短刀「銘国光」。所在不明の重文には盗難の被害届



Q 「重要文化財」ってどういうものなの？
 A 私像や刀などの美術工芸品や寺などの建物のうち、日本にとって価値が高いものを指している人に、「きちんと管理して大切にしよう」と求められている。今年1月時点で全国に約1万3000件もあるそうだよ。

Q 「国宝」とは？
 A 重要文化財の中で、日本だけじゃなくて、世界の人たちから見ても価値があるものを「国宝」と呼んで、特に大切にしているんだ。

おまけ 新報 まめちしき

が出されているものもあり、同庁はインターネット

上の売買状況の把握など調査を継続する方針だ。

「所有権取得遅れた」朝鮮総連に損害請求

マルナカが提訴
 在日本朝鮮人総連合会(朝鮮総連)中央本部の競売に絡み、落札した不動産業の「マルナカホールディングス」(高松市)が、総連側の不服申し立てで所有権取得が遅れたとして、朝鮮総連に1億円の損害賠償を求める訴えを東京地裁に起こしていたことが21日、関係者の話で分かった。

マルナカは昨年3月の再入札で落札者となり、東京地裁の売却許可を東京高裁が昨年5月に支持。朝鮮総連が抗議し、最高裁が同6月に売却許可の効力をいったん停止したため、1月に

抗争が棄却されるまで、マルナカ側は所有権移転の手続きを進められなかった。

産経国際書展 新春展が開幕

来月2日まで
 書の発展と書による国際交流を目指す産経国際書会が「第31回産経国際書展新春展」が21日、東京・六本木の国立新美術館で始まった。写真(宮崎瑞穂撮影)。会場には一般公募作

